

議会広報

かみいち

2020

23号

令和2年4月15日

- 特集「イノシシ問題」…………… P2
3月定例会の要点・委員会報告… P4
一般質問…………… P7
視察報告・追跡レポート………… P15
町民の声…………… P16

(写真)

イノシシ被害は容赦なし
早期の営業再開が心待ちの
ふるさと親自然公園
パークゴルフ場

発行／上市町議会
編集／議会広報特別委員会





写真提供：島根県中山間地域研究センター

今、イノシシによる様々な問題が全国的に広がっている中、町内における被害の現状、対策、議会の取り組みおよび今後の課題を取り上げます。

柿沢一区 林 忠治さんに聞く

林さんは、柿沢一区で農業に従事し、平成20年に柿沢一区の野菜出荷組合を設立し、米やショウガ等を出荷されています。組合の設立の中心的役割で、平成23年からは町の農業委員として荒廃田の耕作に向けた取り組みを推進されています。



イノシシの被害は10年前から始まり、以来対策に追われておられます。電気柵を8kmと恒久柵を6kmにわたって設置されました。夏場には早朝からイノシシ捕獲のために、町内の方々が毎日出て、猟友会の協力のもと捕獲を実施。柵の点検や修理など年間を通じて行っておられます。

このように町内挙げての取り組みがなければ、なかなか農地を鳥獣被害から守れないと力説されていました。自前の畑での取材でしたが、この畑は猿の被害に悩んでおられます。

(取材 松谷英真)

イノシシ被害の現状
以前は一部の地域でしか確認されていなかったイノシシは、平成24年頃から徐々に増え、柿沢地区や白萩地区、南加積地区などで頻繁に出没。地元、猟友会、町とで様々な対策をこれまでに講じてきました。

しかし、イノシシによる掘り起こし被害は増え続け、農作物被害が深刻な問題となるほか、平成29年に丸山総合公園で開催された全国植樹祭の会場やその付近の学校にも出没し、芝生や地面が荒らされる被害が出ています。また、イノシシが人の生活圏に現れつつあることから、人身被害や、車と衝突する事故も心配される状況となっています。

被害額は年々増えていて、町内における令和元年度の農作物等の被害額は500万円を超え、平成30年度の被害額約300万円から大幅に増加しています。

ふるさと剣親自然公園パークゴルフ場の修繕には約180万円が必要であるほか、対策費用や捕獲したイノシシの処分費用など、財政的にも様々な負担が必要になっていきます。

イノシシ対策

イノシシから農作物などの被害を防ぐには、捕獲して個体数を減らすことや、侵入を防ぐための防止柵やグレーチングを設置することが有効です。地元や猟友会などがイノシシの捕獲に努めています。イノシシは非常に高い繁殖能力を持っているため、数はなかなか減りません。

イノシシは農地や集落に近づく場合には身を隠すことのできる草むらや耕作放棄地、やぶなどを通って移動するため、刈り払いなどをして緩衝帯を整備するなど、地域の環境を変えていくことも非常に大切です。

【イノシシの特徴】

- ・臆病で注意深い。人前にはあまり現れないが、人に慣れるので注意。
- ・年に5頭ほどの子を産むため、繁殖能力が非常に高い。
- ・イモ、タケノコ、イネ、ミミズなどを好むが何でも食べる。

【イノシシの捕獲数】

平成30年度 172頭（銃22頭、わな150頭）
令和元年度 331頭（銃63頭、わな268頭）

【電気柵・メッシュ設置 総延長】

平成24年度から実施。

町内総延長 103.5 km

- ・国交付金 41.2 km
- ・県単事業 6.9 km
- ・協議会（電気柵） 38.1 km
- ・協議会（メッシュ） 17.3 km



捕獲檻

【町の支援体制】

町は上市町有害鳥獣対策協議会を通じて集落単位で取り組むイノシシ対策に対し、柵の購入および設置に関する経費の一部を補助しています。

補助率：資材費の1/2以内（上限10万円）

お問い合わせ先 町産業課農林整備班（内線326）



侵入防止柵を設置する地元の方々

議会の取り組み

議員一同、各地で同様のイノシシ被害に遭遇している自治体の取り組みを視察し、様々な事例とその対策を学び、イノシシ対策に関する知見の向上に努めました。

平成30年にはシンポジウムを開催し、イノシシ被害の現状と対策について地元住民や関係団体と意見交換を行いました。

住民全体で話し合い、地域の結束を高め、正しい知識を持つことが獣害対策には欠かせません。

議会一同、今後もイノシシ被害がなくなるまでしっかりと対策に取り組んでいきます。

今後の課題

- ① 捕獲だけではイノシシの個体数が減少しないこと。
- ② 捕獲したイノシシの処分に関すること。
- ③ イノシシを捕獲することができない人材が非常に少ないこと。
- ④ 侵入防止柵やグレーチングの設置には多額の費用と人手がかかること。
- ⑤ 被害にあっている地域だけでなく、町全体の問題として考えてもらうため、周知啓発を行うこと。
- ⑥ 単独での対応には限界があるため、県や近隣の市町村と広域的な連携と対策が必要であること。



写真左上：イノシシ侵入防止柵の設置状況を視察（朝日町）

写真右上：グレーチングの取り付け効果を視察（徳島県農林水産技術支援センター）

写真下：イノシシ対策シンポジウムの様子（主催：上市町議会産業振興対策特別委員会）

令和2年(2020年)3月定例会の審議の要点

令和2年度の一般会計予算

総額**99億2300万円**に議決

令和2年3月定例会は、主に新年度の予算を審議するための定例町議会として、3月5日(木)から18日(水)までの14日間にわたって開かれました。

一般会計、特別会計、水道事業会計、病院事業会計の令和2年度予算10件及び令和元年度の補正予算9件。条例の制定・改正・廃止あわせて19件。専決処分1件。その他2件。合計41件の議案について審議を行い、議案はすべて原案のとおり可決・承認しました。

また、追加議案の人事案件1件については、適任に同意しました。

本定例会では8名の議員が、町政一般に対する質問(一般質問)を行いました。

【令和2年度予算に含まれる主な事業】

上市スマートインターチェンジ関連事業費	2億3887万円
宮川地域工業団地造成事業費	4007万円
ロタウイルス予防接種費補助金	134万円
かみいちベイビーギフト事業	118万円
丸山総合公園のイノシシ侵入防止柵設置	105万円
アクセル踏み間違い抑制装置の購入取付費補助金	40万円

会議出欠表

○出席 □欠席 △遅刻・早退

日付	会議の内容等	松谷英真	松本寛	寺西庄司	伊井勇治	成川友仁	堀田喜久男	勝戸謙	伊東俊治	宝嶋洋子	碓井憲夫	酒井恒雄	酒井桂之
3月5日	本会議、全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○	○
3月10日	本会議(一般質問)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3月11日	予算特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○	○
3月12日	予算特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○	○
3月13日	総務教育常任委員会	○	-	○	○	-	○	-	-	○	-	-	○
3月16日	産業厚生常任委員会	-	○	-	-	○	-	○	□	-	○	○	-
3月18日	全員協議会、本会議	○	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○	○

議案採決一覧

○賛成 ×反対 △保留 □欠席

議案	議長	議員										
	松谷英真	松本寛	寺西庄司	伊井勇治	成川友仁	堀田喜久男	勝戸謙	伊東俊治	宝嶋洋子	碓井憲夫	酒井恒雄	酒井桂之
第1号	令和2年度上市町一般会計予算	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第2号	令和2年度上市町土地取得事業特別会計予算	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第3号	令和2年度上市町墓地公園事業特別会計予算	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第4号	令和2年度上市町地域開発事業特別会計予算	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第5号	令和2年度上市町農業集落排水事業特別会計予算	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第6号	令和2年度上市町下水道事業特別会計予算	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第7号	令和2年度上市町後期高齢者医療事業特別会計予算	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第8号	令和2年度上市町国民健康保険事業特別会計予算	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第9号	令和2年度上市町水道事業会計予算	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第10号	令和2年度上市町病院事業会計予算	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第11号	会計年度任用職員制度の導入に伴う関係条例の整備に関する条例制定の件	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第12号	上市町指定管理者選定評価委員会の設置及び運営に関する条例制定の件	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第13号	上市町長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例制定の件	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第14号	上市まちづくり事業推進基金の設置、管理及び処分に関する条例制定の件	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第15号	上市町特定公共賃貸住宅条例等の一部を改正する条例制定の件	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第16号	上市町職員等の旅費に関する条例全部改正の件	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第17号	上市町固定資産評価審査委員会条例一部改正の件	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第18号	上市町各種委員会委員等の報酬及び費用弁償支給条例一部改正の件	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第19号	上市町職員の給与に関する条例一部改正の件	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第20号	上市町非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例一部改正の件	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第21号	上市町手数料条例一部改正の件	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第22号	上市町表彰条例一部改正の件	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第23号	上市町総合計画審議会条例一部改正の件	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第24号	上市町印鑑の登録及び証明に関する条例一部改正の件	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第25号	上市町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例一部改正の件	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第26号	上市町営住宅条例一部改正の件	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第27号	上市町水道事業の設置等に関する条例一部改正の件	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第28号	上市町監査委員に関する条例一部改正の件	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第29号	上市町地域商業活性化基金条例廃止の件	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第30号	専決処分の承認を求める件(令和元年度上市町一般会計補正予算(第4号))	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第31号	令和元年度上市町一般会計補正予算(第5号)	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第32号	令和元年度上市町墓地公園事業特別会計補正予算(第1号)	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第33号	令和元年度上市町地域開発事業特別会計補正予算(第1号)	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第34号	令和元年度上市町農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第35号	令和元年度上市町下水道事業特別会計補正予算(第4号)	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第36号	令和元年度上市町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第37号	令和元年度上市町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第38号	令和元年度上市町水道事業会計補正予算(第1号)	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第39号	令和元年度上市町病院事業会計補正予算(第4号)	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第40号	富山地区広域圏事務組合規約変更の件	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第41号	町道路線の認定及び廃止に関する件	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○
第42号	人権擁護委員の推薦の件	-	○	○	○	○	○	○	□	○	○	○

委員会報告

総務教育 常任委員会

消防署

町消防暑の職員採用は、現在、東部消防組合で行われている。町の消防職員は、4年後に協定のとおり東部消防組合の所属になる予定。

総務課

町長等の損害賠償の一部免責に関する条例において、免責となった場合、町が免責金額を負担するのではなく、町が受け取る賠償金額が減少するもの。

企画課

移住交流促進事業の実績は、1世帯分(100万円)を予算計上していたが、利用がなかったため、補正で減額した。単身世帯も実績はなかった。交付要件を満たす方が現れなかった。新年度から対象要件を一部緩和して制度の利用増を目指す。

まちづくり事業は、単年度の事業であるが毎年応募し、継続して実施することも可能である。日当は対象経費となるが、団体の運営経費や備品などは対象外。

財務課

固定資産税の把握の方法は、申告に基づき現状を把握している。前年の償却資産や設備投資が想定より少ないため、減額補正をした。設備等、前年度に整備したものが次の年に課税される。

教育委員会

公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業費国庫補助金の内容は、小・中学校の

無線LANの整備費用。利用対象は児童生徒用。当初見積もりが高額であったため、見直し中。整備費用はもつと下がる見込み。

学校給食に使用している町産食材の利用状況について、令和元年度は15.2%。米は100%、卵は85%。野菜は出来具合にも左右されるが少しずつ増えている。

【委員会の結果】委員会所管の議案を全会一致で可決。所管事務事項の継続審査の件は了承。

産業厚生 常任委員会

町民課

町内に設置されている防犯カメラ(上市駅3カ所。相ノ木駅2カ所。新宮川駅1カ所)が故障しているため、新しい機器に取り替える。墓じまいをする方が増えているため、墓地公園の収益が落ちていく。お墓を新規に建てる件数も減っている。

マイナンバーカードの交付率は12.84%(2月末現在)。通知カードは、5月下旬頃廃止される予定である。

建設課

スマートインターチェンジの整備に関連する事業で、宮川認定こども園の駐車場整備を進めているが、令和元年度中に完了は難しい。現在、郷柿沢中江上線からの進入路工事を進めている。路肩の構造物などを整備し、駐車場の整備も併せて進めていく。

かみいち総合病院

駐車場の拡張整備は、1億5000万円ほどであり、起債で対応する。現在ある駐車場を利用しながら工事を進めているため、若干遅れているが4~5月頃に完了する予定である。【委員会の結果】委員会所管の議案を全会一致で可決。所管事務事項の継続審査の件は了承。

予算特別委員会

消防署

令和2年度の消火栓設置予定箇所は、北島、上荒又で各1カ所、稗田で2カ所である。

総務課

新しい洪水ハザードマップを配布するにあたり、自主防災会への説明は、希望があれば出向く。

企画課

ベイビーギフト事業は、もらって喜ばれるものを検討していく。

財務課

法人税、町たばこ税、固定資産税は減収だが、地方消費税、地方交付税は増収を見込む。昨年度より2.8%増の予算となる。

教育委員会

小学校のグラウンド補修工事は、費用が多くなることから国の補助金の活用を検討している。

かみいち総合病院 医療収益は医師の増のため、2億円の増収を見込んでいる。適切に医師、看護師を配置し、目標に近づける。

福祉課

保育所の保護者にアンケートを実施した結果、「不満がある」が30%以上を占めた保育所があった。不満がないよう指導・改善していく。

産業課

宮川工業団地の造成工事は、令和2年度中に完成させる。大岩まちの未来創造事業は3カ年で整備中であり、令和3年度の完成を目指している。

建設課

白岩川に架かる「横越橋」は老朽化が進んでいる。令和2年3月から通行制限を行う。

【委員会の結果】委員会所管の議案を全会一致で可決。



酒井 恒 雄 議員

横越橋は歩行者等専用で新設を

議員 上市町公共施設等総合管理計画等について、中・長期における施設総量の削減をどの様に考えているか。

町長 町が管理する公共施設は、新築から30年後に大規模改修、60年後に同規模で建て替えた場合の今後40年間にかかるコストを「大規模改修建替えコスト」、平成27年度までの10年間の投資的経費を「今後の投資可能額」とし、それぞれの年平均額で比較。

「今後の投資可能額」が3・4億円不足するため、延床面積に換算して26・4%の削減を図っていく必要がある。

議員 長寿命化の推進によるライフサイクルコスト及び施設管理コストの削減は。

町長 新年度において、個々の施設の重要度や劣化状況に応じ、優先度をつけて個別施設計画を策定する予定。学校は校舎の使い方の見直しを図り、普通教室をはじめと

する利用頻度の高い教室を集約化するなど、維持管理面で工夫していく。

議員 更新費用財源の確保、インフラ資産の基金の積立状況は。

町長 大規模改修、建て替えコストの財源の確保には国県の補助制度を最大限に活用する。また、交付税措置のある有利な起債（公共施設等適正管理推進事業債）を活用する。実質公債費比率の推移に留意しながら実施し、基金の積立も検討していく。

議員 上水道料金の見直し時期は。

町長 40年を経過した水道管は、計画的に更新する必要がある。令和3年度中に料金改定案を示したい。

議員 高齢世帯や福祉施設への戸別受信機の要望や配備状況は。

町長 戸別受信機は町が購入してから10年を経過している。機器の作動確認を行った上で、希望があれば要望に沿うように

努めたい。

議員 スクラップアンドビルドと題して、横越橋撤去後「人、自転車、車椅子、電動カー」専用橋梁新設について伺う。

建設課長 提案のあったコンパクトな橋梁への架け替えであっても多額の費用が見込まれ、財政的には非常に厳しい。

議員 横越橋の重量制限に係る地元役員会への説明状況は。

建設課長 弓庄地区役員と稗田町内会から21名が

参加。横越橋下流の弓庄經由と上流の赤木橋經由2つの経路を示した。

地元からは、「赤木橋經由は一部区間が狭く、小・中学生が通学などに使うのは望ましくない」、「横越橋の方向性を早期に決定して欲しい」、「災害時には弓庄地区から避難施設である体育センター等へ最短経路であり撤

去はしないしてほしい」との声があった。

議員 有害鳥獣焼却施設の構築、森林環境譲与税等について伺う。

令和元年度のイノシシ捕獲頭数は330頭（2月末現在）。大半は埋設処理のため、穴掘りに苦勞が絶えず焼却施設の建設を求む。

産業課長 有害鳥獣焼却施設は、富山地区広域圏事務組合が設置・管理を行う計画である。

今後、捕獲したイノシシ等の切断作業が不要となり、施設に直接搬入が可能。維持管理費は、極力抑制できるよう、町は富山広域圏事務組合と協議を進めたい。

その他の質問

- ・ 町道（全長約3.3km）にある消えた白線の引きなおしは。
- ・ 森林環境譲与税を活かした里山林の整備は。



横越橋

一般質問

就農希望の若者・移住促進を図れ



議員 碓井憲夫

議員 住まいと研修先、就農先の紹介を。

上市町はスイスに並ぶ風光明媚、良質な土壌、豊富な水を有している。国道通過がないことが、静かな空間をかもしだし、温泉も多く心と体の癒しに訪れる方が多い。

都会の会社勤めを見切り、移住して農業をやりたいという若者が増えている。予算案には、移住体験ツアー、就農準備研修事業など盛り込んでいるが都会から就農希望の若者が上市町に呼び込む体制が必要だ。

副町長 移住体験ツアーは国の地方創生推進交付金を活用し首都圏等から当町の暮らしを体験いただくため、民間の方が空き家を活用して営業している宿泊施設と連携したメニューを計画しており、その様子を子育て情報雑誌に掲載し、町の暮らしの魅力を県内外に発

信し移住定住につながるうとするものである。また、就農準備研修事業については、数年前に町内に移住された就農希望者が新年度に就農に必要な技術や経営知識能力を習得するため、町内の農家での実践を行う必要な経費を計上している。住まいから就農先までを一貫して紹介する、いわゆるワンストップ制度を創設して専任職員を置くのではなくケースバイケースで各課が連携して対応する。

議員 県外転入者空家改修費補助を一般住宅に拡大せよ。

移住者の住まいに空き家を紹介、活用することが必要。空家の改修に対して現在の補助対象は和瓦、茅葺屋根、軸組み工法など伝統的な古民家が対象であり、範囲が狭い。

副町長 県外から町内に移住した方または移住する予定である方が、おむね築30年以上経過したいわゆる古民家の空家を改修して居住する場合、100万円を上限に改修費の3分の2を補助する制度となっており、県の補助制度をもとに平成29年度から実施しているが、これまで活用された例はわずか1件にとどまっており、厳しい要件もあると推察している。町では、これまで倒壊のおそれがある特定空家の対策を重点課題として取り組んできたが、新年度から上市町空家等対策協議会において、空家の利活用を推進するため

この部会において、空家の活用方策等について積極的に協議していく所存。空家改修費補助について県に要件改善を要請するとともに、町単独でも対応できないか検討していきたい。

議員(意見) ここ数年の間に種地区に若者2世帯。相ノ木に1世帯。南加積に1世帯。就農希望の若者の移住があるが現場のお世話がない。自宅の隣に生活できる施設を建設し農業後継者の応募を探している大規模農家もある。役場の支援があれば前進が期待できる。誠実な対応を期待する。

令和2年3月現在、町の把握している空家数(校別)

上市	74戸
音杉	40戸
白萩	53戸
南加積	28戸
山加積	14戸
宮川	39戸
柿沢	27戸
相ノ木	14戸
大岩	17戸
弓庄	13戸
合計	319戸

(出典：上市町建設課)



議員 酒井 健之

スマートインターチェンジ開通で「夢と希望をつなぐ」起爆剤へ

上市スマートインターチェンジの関連整備の進捗状況は

議員 県道上市水橋線をつなぐ町道の整備（0次アクセス）は。

建設課長 昨年7月下旬からランプ本体の盛土に着手した。現在、調整池や排水路、横断ボックス等、順次工事を進めている。今後は消雪用井戸の掘削に着手する予定。土木工事の進捗率は32.8%（2月末時点）であり、計画どおり進捗している。

議員 宮川認定こども園などの周辺の安全対策のために整備する町道や駐車場は。

建設課長 園に通う子ども達の送迎が安全にできるように、駐車場の整備と新設の町道東江上田園線を優先して工事を進めている。

議員 町中心部からスマートインターチェンジにつながる都市計画道路



スマートインターチェンジ工事現場(中江上地内)

「横越荒田線」の整備状況と整備効果は。

建設課長 アクセスの向上や、新たな歩道の整備によって安全性の向上が期待できる。現在、富山県土木センターが用地取得や物件補償等に努めている。

議員 案内サイン看板の設置はあるか。

道路標識案内看板も整備する。

議員 宮川地域工業団地造成の関連整備状況は。

建設課長 工事に着手している。上下水道や電力設備も進めていきたい。

議員 開通式の考えは。

建設課長 実施する方向で関係機関と調整を進めている。

高齢者支援対策の充実を！

議員 運転免許高齢者講習受講費補助金の実績は。

町民課長 補助金額と件数は、平成29年度は199件で50万2000円。平成30年度は500件136万9800円。令和元年度は令和2年1月末までに662件で176万円の補助を実施した。

議員 町営バス無料乗車証を利用しにくい方に対し、高齢者運転免許自主返納支援事業メニューの拡充ができないか。

町長 65歳以上の町民に対し、3年間の町営バス無料乗車証を交付している。平成22年度から毎年実施し、令和元年度は78名（2月末時点）の方に無料乗車証を交付した。旧町部の方は町営バスをなかなか利用できないという問題がある。他県の視察などを通して実施が

可能かどうかを含めて検討していきたい。

議員（意見） 自動車アクセル踏み間違え抑制装置購入取り付け費補助金やドライブレコーダー購入取り付け費補助金等の助成を評価したい。引き続き安全運転推進を目的に施策を行ってみたい。

自主防災会の資機材に再度助成を 子供たちの体力向上推進に向けて



寺西庄司議員

自主防災会の現状

議員 実際に災害が襲ってきて避難行動をとる為、避難所はどこか、どのように避難するのか、何に注意をして避難すべきなのかをシミュレーションできるのは自主防災会だ。そこで、当町の自主防災組織の状況はどうか。

総務課長 上市町では101の自主防災会が



防災・避難用資機材

あり町全体の組織率は100%だ。

令和元年の地区防災訓練は、上市・音杉支部合同で300人の規模だった。

令和2年度は白萩支部の予定だ。

補助制度は平成17年度開始で15年弱が経過している。

昨年度までの実績は、101団体の内、40団体が補助を利用した。

再度の補助要望

議員 制度運用当初にこの補助金を受けて購入した設備は、更新時期が迫っている。

町は地域への貢献度が高い自主防災組織に対し、ふたたび手厚く対応してあげて欲しい。

総務課長 現在の補助要綱は、各自主防災会につき1回に限り補助を利用できるという制限を設けている。

しかし、今後、備品等の更新が必要になると考えられることから、補助金の交付から一定の年数が経過した場合には、再度、補助金の利用を可能とする等、要件を緩和する方向で検討を進めている。

児童の体力低下を危惧

議員 スポーツ庁から新体力テストの結果の公表があり、小・中学生の体力低下が止まらない。

町は体力向上のため、どのような取り組みを実施しているのか。

教育委員会事務局長

町の調査結果では、小学1年生から6年生までの男女及び中学生男子においては、多くの項目で全国平均を上回り優秀だ。しかしながら、「50m走」や「持久走」等の走る項目においては、全国平均を下回る学年が多かった。

新年度から、各小・中学校の体育主任で組織する「体力向上推進委員会」を立ち上げ、調査結果の分析や、重点的に取り組む項目を決めている。

また、町はスポーツ少年団などの活動をPRし、児童の健やかな成長を支えるとともに、体力向上に鋭意取り組みたい。



上市町スポーツフェスタ



伊井 勇治 議員

上市駅周辺の景観づくりは かみいち総合病院の経営対策は

立山町や舟橋村から、かみいち総合病院への通院などで一定数の利用はあるが、「上市町地域公共交通網形成計画」で

議員 新年度予算と今後の取り組みを伺う。
・上市駅周辺の景観づくりは。
・コミュニティバスの隣接町村ルートの整備は。
・町の未来創造事業の周遊化は。
・新規工業団地の整備、企業誘致のPRは。

町長 上市駅周辺は、「町の顔」であり、道路整備のみならず、その後地の市街化開発も含めて検討する必要性を感じている。

今後の整備は、駅舎とアルプス農協本店の建て替えを検討する時期が大きな起点になると思う。富山地方鉄道、アルプス農協、その周辺で開発の可能性がある所有者の意向を聞く必要があると考えている。

産業課長 森林環境護与

議員 農林業の環境整備を伺う。
・森林環境護与税の活用による間伐の推進は。
・有害鳥獣の駆除単価を引き上げて、捕獲活動を促進しては。

は、町域を超える広域の交通軸は、富山地方鉄道本線と位置づけている。まちの未来創造モデル事業は、富山県から認定を受けた事業であり、大岩地区の魅力を高める目的で整備する。提案された眼目山立山寺、弓の里歴史文化館などの整備は容易ではないが、ネットワーク化を図ることは大切であり、大岩地区を核とした情報発信に努めたい。

新規工業団地は、人口減少対策や活力増加には不可欠であるが、売れ残りのリスクもあるため、まずは町内の工場適地を紹介する方法で企業誘致に取り組みたい。

回復期、慢性期の医療機

病院事務局長 厚生労働省は、2025年を目標とした地域医療構想を掲げている。
高度急性期、急性期、

議員 かみいち総合病院の今後の取り組みを伺う。
・かみいち総合病院が再編・統合を必要とする要因は。
・その具体的対策は。

有害鳥獣の駆除単価は、県内の他市町村と比較して見劣りする単価ではないが、駆除に関して、先進的事例など聞き取り検討したい。

税の活用は、10年以上、手入れがされていない人工林を有する所有者に意向調査を行う。承諾の取れた山林は、間伐や枝打ちを実施できるが、未相続などで所有者が特定できずに大変苦慮している。今後、民間事業者を活用し、円滑に進めたい。



かみいち総合病院

能や適正な病床数など、医療提供体制の取り組みが全国的に進んでいないため、平成29年6月の診療実績や類似病院間の移動時間などのデータを分析し、再編・統合の再検証を要する病院として公表された。

公表された病院の統廃合を求めているのではない。急性期患者を入院させる一般病棟の病床数の削減や、他の病棟への機能転換、他病院との診療科の連携なども含み再検証するよう求めている。今後は、令和2年度に開催される富山地域医療構想調整会議の場で再検証され、富山県とも連携して医療を提供する。

一般質問

用水路の事故防止推進 高齢者の孤食を防ぐ「おとな食堂」



伊東 俊治 議員

議員 町内にある危険な用水路の把握状況は。

建設課長 転落事故等が発生しやすい用水路として、まず道路脇に設置されている水路が思い浮かぶと思いますが、道路脇の水路にも道路管理者が管理する道路側溝や、農業用の用排水路などさまざまな種類があり、それぞれ管理者が異なっている。

道路に付随する道路側溝は、町道だけでも約333kmもの管理延長があり、水路の幅や深さ、水深など「何をもって危険とするか」の判断基準がないため、危険箇所を正確に把握できないのが現状である。

町では、平成29年1月から上市町通学路交通



危険な用水路

安全推進会議を開催し、県や町といった各道路管理者、警察、PTAなどの関係機関が連携し、各小学校単位で報告のあった用水路や道路などの危険箇所の把握と対策に努めている。

今後とも、本会議を活用して危険箇所の把握に努めるとともに、関係各課が連携して、安全対策を進めていく。

議員 町内で「おとな食堂」の開設はあるか。

福祉課長 「おとな食堂」は、安価でバランスの取れた食事をしながら、地域の高齢者が集い、交流する居場所を提供する取り組みで、近年、いくつかの都市において、NPO法人やカフェ・定食屋を営む個人等が店舗を活用し、自主運営されていると聞いている。

東京都は、都営住宅における高齢者の単身世帯化が進む中、交流スペースなど都の施設を再活用して、都営住宅の高齢者や地域住民が食事をしながら交流できる「居場所づくり」を今後展開していくと、先月報道発表している。

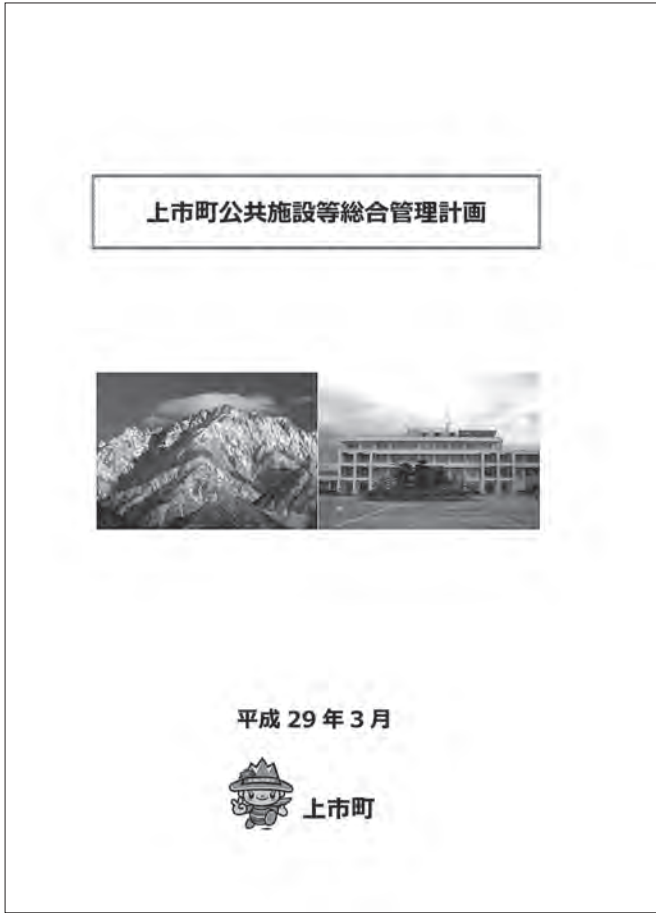
町では20年前の平成12年から、要支援・要介護認定者を除く65歳以上の方を対象に、上市中央小学校の教室を利用した「おたっしや家」事業を土日・祝日や年末年始等を除く毎日実施し、

希望される方には送迎を行い、高齢者の交流と生きがいづくりの場を提供している。昼食は栄養バランスのとれた学校給食を食べていただくほか、ボランティアの協力を得て、日替わりの催し物や創作教室、小学生との交流等が企画されており、高齢者には楽しみながらご利用いただいている。このほか、各地区社会福祉協議会で高齢者向けに開催されている「ふれあいいきいきサロン」でも昼食を楽しんでいた。く行事がいくつか実施されており、今後も高齢者の交流の場づくりを支援していきたいと考えている。



松本 寛 議員

公共施設の削減はどうするのか かみいちベビーギフトの継続を



上市町公共施設等管理計画

議員 令和2年度上市町一般会計等予算案に「公共施設等個別施設設計画策定事業費」を新たに設けたことに、大いに期待する。そこで新たに第8次計画を策定し、人口減少が避けがたい次の10年を見据えねばならないこの時期にあつては、公共施設の削減をどのように考えているのか。

町長 公共施設等総合管理計画は、道路や橋梁、上・下水道、学校、保育所、公民館、図書館など多くの公共施設が、高度経済成長期に整備されてきた中であつて、今後の人口減少時代に向かつての管理・更新計画を策定するもので、最大の課題は、学校であろうと考えている。

昨年、教育委員会に空き教室の利用について、もっと教育委員会が関与するよう指示したところである。小・中学校はすべての学校が災害時の避難所にされていることから、空き教室を取り壊すことはできない。どこかで施設のあり方を見直す必要がある。今がその時期であろうかと思つている。学校の統廃合は1クラスの適正規模と教育効果が最も尊重されるべきものと考えている。手始めに、教職員の皆さんの意見を聞く場を設けたいと考えている。機が熟せば、保護者の皆さんや地域の皆さんのご意見も伺つて行きたい。

議員 新たに「おおかみこどもの雨と雪」のイラストを活用したオリジナルベビーギフトを出産祝いとして、子育て世代に進呈する事業が始まる。事業が満了した時点では、既存の祝金制度と合わせて可能であれば第1子から祝金の支出を、せめて第2子からある程度の額を支出出来ないか。また祝金は現金ではなく、上市町プレミアム付商品券と連携して支出する形に出来ないか。

企画課長 お渡しするギフトのパッケージには細田守監督の「おおかみこどもの雨と雪」のデザインを活用する予定である。お子様のおくるみとしてはもちろんのこと母親がブランケットとしても使えるオリジナルブランケットや、地元企業が製造している品物などを詰めたお返し、2か月児訪問の際に直接お渡しする予定としている。

金券なども確かに実効性が高くありがたいものであるかと思うが、町としては、地元企業の製造品を知ってもらうことや、細田守監督のイラスト入りパッケージをより長い期間使ってもらうことで子育て世代の町への愛着をはぐくみたいと考えている。

一般質問

コロナウイルス対策は万全か 早乙女パークゴルフ場鳥獣被害



堀田 喜久男 議員

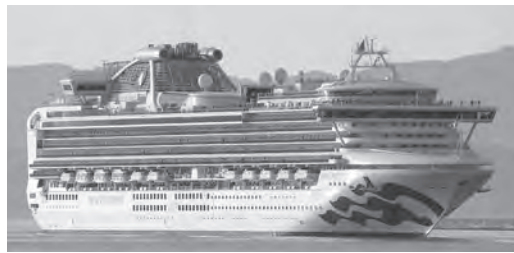
コロナウイルス対策

議員 何れ県内にも感染者が出るものと予測して、万全な対策の準備は必要不可欠。

指定医療機関はあるのか。診療手順は。本人希望診察は可能か。感染後の処置、学校行事やイベント開催の対応は。感染予防の行動指針などはどうなっているのか。

町長 新型コロナウイルスは「指定感染症」となっており、町は県の指示に基づき行動する。指定医療機関は、県が県立中央病院、富山市民病院、黒部市民病院、高岡市民病院、砺波総合病院の5カ所を指定。本人希望で感染症の診察は不可。感染後の処置は、感染症法に基づき入院措置及び症状軽快まで治療。町主催のイベントは原則、中止または延期。小中学校卒業式は、卒業生とその保護者及び教職員のみで実施。

感染予防については、町は、区長配布や町ホームページを通じて感染症対策をお願いしている。また、厚労省は、発熱等風邪の症状がみられる時は会社を休む事や、持病を持っている人、高齢者の方ではできるだけ人混みの多い場所を避ける事を呼びかけている。感染症拡大の抑制と、流行の早期終結に協力頂きたい。



ダイヤモンド・プリンセス号
(イメージ写真2017撮影・伏木富山港)

パークゴルフ場被害

議員 ふるさと剣親自然公園。パークゴルフ場は、イノシシによる被害が甚

大。修繕方法や工期はどうなるのか。来年度予算計上内で施工は可能か。また、今シーズンは使用不能と思われるが、再開見通しはどう考えるのか。

町長 『議長杯』を丸山で代替開催できないか。合わせて丸山での年一回の使用を、今後、複数回の条件付き使用許可を頂けないか。

副町長 4月上旬から、小型重機で掘り起し箇所を埋戻しや転圧を行ない、目土で修正し、5月中に工事完了予定。工事に係る経費は令和2年度の当初予算金額で賄える見込み。コース使用可能時期は、芝の育成状況を見て判断し、早期再開に努める。

丸山総合公園で年一回の土日開催は、6月の中新川郡民体育大会として、一般の公園利用者とのトラブルに十分留意するよう条件を付して承認したい。



イノシシ被害甚大なパークゴルフ場

また、7月の町長杯、議長杯大会の丸山総合公園での代替開催は、今後のふるさと剣親自然公園の修復状況を見て、後日、関係者との協議の上で決定したい。

バス実証運転見直し

議員 相ノ木線に相ノ木駅、ガイナシティーを組み込んでほしい。

企画課長 予算内での、効率的な地域交通網形成をご理解賜りたい。

議員 柿沢・大岩線の発着場所を上市駅にできないか。

企画課長 これまでも上市駅直行使はあったが、

4月以降さらに拡大を図りたい。

議員 拠点に集中させる放射線状路線組み換えで、通院、買い物バスは運行できないか。

企画課長 各地区と町中心部を結ぶ運行形態を維持していきたい。

議員 職員のバス利用による意見聴取は行っているのか。

企画課長 利用した職員アンケートを、見直し基礎資料に活用した。

宮川地域工業団地

議員 誘致企業の用途はあるのか。また、いつから募集するのか。或いは、既にしているのか。

産業課長 企業側から問い合わせはあるが、進出意向の表明は無い。今後、工業団地完成時期の目途が立った時点で広く募集していきたい。また、東京、大阪、名古屋の企業立地セミナーでPRしたい。

視察報告

産業振興対策特別委員会

(2月12日)

場所…株式会社グリーンエネルギー北陸(射水市内)

木質バイオマス発電で林業の活性化を

近年、「未利用間伐材」等を燃料とし、林業・木材産業の活性化と雇用創出を図る取り組みが全国各地で進められています。今回、産業振興対策特別委員6人と委員以外の議員4人の合計10人で視察研修に参加。木質バイオマス発電事業と森林整備・林業再生事業との関わりについて学びました。

株式会社グリーンエネルギー北陸は、平成25年に設立(総事業費36億円、県補助13億円)され、射水市内で年間売電量約3万9120MWh(一般世帯約1万800戸分)を木質バイオマス

で発電しています。発電の材料となる「未利用間伐材等」は森から取り出すため、森林の現状と課題をよく理解することが必要です。森林は地球温暖化防止、水源の涵養、自然災害を防ぐ、生活の場所を守る、生産物や農産物の供給、生活に

すらすらとつながる「おい」を与えてくれるなど、持っている機能を持続的に発揮することで我々が受ける恩恵はとても大きなものです。

さらに、海外からの安い輸入木材が増えており、そのことも国内で放置林が増える要因となっています。その結果、野生動物が繁殖して農産物の被害が増えることにも結びついているため、バイオマス発電事業が今後、一層普及し、森林資源の有効活用が地域でつ

(文 碓井 憲夫)

しかし、森林を適正に維持するためには手入れが不可欠ですが、担い手が不足しているほか、山林所有者の状況確認を行うのが大変難しいという問題があります。耕作放棄地や手入れが行き届か



説明に耳を傾ける議員

追跡レポート

その後実った議会での提案・要望

コンピュータゲームを競技ととらえるeスポーツ(イースポーツ)の推進

令和元年12月定例会の本会議にて一般質問

その後

令和2年2月11日劔岳雪のフェスティバルにあわせて、上市町文化研修センターを会場に「企業対抗eスポーツ大会in上市」が初開催された。対戦型パズルゲームやレーシングゲームで順位を競い、体験コーナーも設けられて盛況となった。

企画面で協力いただいたチューリップテレビや富山県eスポーツ連合、地元協賛企業などと今後も良好な関係づくりを行うことが期待される。



町民の声 紹介



柳 町
松井栄子さん

上市町では、健康増進のため、町ぐるみで子どもから高齢者まで多種多様なスポーツ・レクリエーションを実施されていますが、もっと楽しんで交流を深めるために、体験会の実施を増やして欲しいです。

議会に期待するところは

私は、太極拳同好会にて何人かいる指導者の一人として活動しております。生涯スポーツの健康づくりとして、広く町民の皆様を知って頂きたく、昨年からふれあいつどいの広場で、一月に一回朝6時半から太極拳をしております。また、8月には夏休み子ども体験学習として、ジュニア太極拳も行い、好評を得ました。今後も、ずっと続けて行きたいと思っております。



放士ヶ瀬新
一橋政明さん

少子高齢化社会。空き家の対策。新型コロナウイルス対策。東京オリンピック延期の問題。富山県内で新型コロナウイルス感染者が発生したことに対する対応。いずれも全て、事が起こってから右往左往し、どうしたらいいのかという議論だけで終わっているような気がします。

議会に期待するところは

グローバルな問題で、「現象として起こるのはまだ先」というようなことに対しても時々議論をしてほしいと思います。例えば、今後進むであろうキャッシュレス化による銀行の減少や、AI化が促進されることで仕事が無くなり、失業者が増加することです。これは5年後、10年後に起きることかもしれません。今は直面している問題で精一杯かもしれませんが、どうにもならなくなってから考えるより時々議題にのせてほしいものです。

議会傍聴しませんか。

日程は、町広報とホームページで確認願います。

お知らせ

「声」の募集
町民の声コーナーに、ひと言お寄せいただける方を募集しています。各議員または議会事務局までお知らせください。

会議録の閲覧

インターネット上で本会議の会議録の検索や閲覧ができます。(定例会終了後約2カ月後に更新されます。)
アドレスはこちら

町ホームページ「議会会議録検索」または、
<http://www.town.kamiichi.toyama.lg.jp/>

議会広報特別委員会

- 委員長 伊東 俊治
- 副委員長 成川 友仁
- 委員 寺西 庄司
- 松谷 英真
- 碓井 憲夫
- 酒井 桂之

編集後記

例年地元の小中学校や保育園などの卒業(卒園)式に招かれて、子どもたちの頼もしい姿を拝見するのを楽しみにしています。今年は新型コロナウイルス感染症対策の一環で、卒業生のみでの式典といった形になり臨席ができませんでした。かみいち総合病院では万が一発症者を受け入れる事態を想定して、態勢づくりを行っています。地元病院の存在を心強く思いつつも、一日も早い感染症の終息を願います。さて今号では、イノシシに荒らされる公園の様子を表紙にしました。町の課題を広く知ってもらおうべく、表紙写真で世論を喚起するのは議会広報ならではの試みです。

成川 友仁

連絡先 上市町議会

〒930-0393 富山県中新川郡上市町法音寺1 ☎076-472-1111 FAX076-472-1115 ホームページ <http://www.town.kamiichi.toyama.jp/>